

令和 2年12月3日

みやき町議会
議長 田中俊彦様

みやき町議会ふるさと寄附金事業特別委員会
委員長 岡 廣 明



ふるさと寄附金事業特別委員会審査報告書

令和2年9月16日の第3回定例会本会議において、当ふるさと寄附金事業特別委員会に閉会中の継続審査として付託された次の議案について、令和元年11月9日に審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

付託議案

認定第8号 令和元年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計歳入歳出決算認定について

記

1. 採決の結果

認定第8号 令和元年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計歳入歳出決算認定については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。

2. 審査の結果及び所見

認定第8号 令和元年度みやき町ふるさと寄附金基金特別会計歳入歳出決算認定について

- ① ふるさと寄附金を活用した事業については、寄附者が希望した用途を尊重し、明確かつ効果的な活用に努めるべし。
- ② 令和元年度ふるさと寄附金利活用事業 577,262 千円は、みやき町の将来につながる事業、公益性のある事業に活用すべきである。また町内外問わず

広くアイデアを募集し、事業交付の補助により、事業を実施することとなっているが、事業の成果・効果を検証し、ホームページ・広報紙等により明らかにすべし。

- ③ ふるさと寄附金に係る新制度では、返礼品は寄附額の3割以下の地場産品とする基準とされ、本町においては7月7日より制度復帰が認められた。今後ふるさと寄附金の獲得には、新しい魅力ある地場産品の返礼品開発が必要と思われるが、官民連携、関係団体との協力を図り努力されたし。
- ④ ふるさと寄附金については、広く町民に寄附受入れの実績、寄附金充当事業の実績、効果等をホームページ・広報紙等により明らかにすべし。
- ⑤ 地区安全安心特別交付金事業・道路水路整備交付金事業については、現在合計で交付金額を1地区200万円に見直され、対象事業の幅を広げ、コミュニティの醸成に寄与する事業とされている。それら以外のふるさと寄附金利活用事業についても、事業縮小・見直しを行い、事業の成果・効果を検証し、財政の効率化を十分に図られたし。
- ⑥ ふるさと寄附金基金繰入金3,064,066千円のうち、868,035千円は、前年度までに積立てたふるさと寄附金基金を取崩し、2,158,145千円を一般会計へ繰出しを行っている。今後は、ふるさと寄附金制度の改正により、ふるさと寄附金も多くは望めない状況であり、ふるさと寄附金基金の取崩し、財源充当については、計画的な行財政運営と財政の効率化を十分に図られたし。